

泊杯呉地区少年剣道錬成大会



日時 令和6年6月2日（日）午前9：30時 開始
場所 警固屋体育館
主催 呉地区剣道連盟
後援 呉市・呉市スポーツ協会
(一財)広島県剣道連盟
中国新聞社

剣道の理念

剣道は剣の理法の修練による人間形成の道である。

剣道修練の心構え

剣道を正しく真剣に学び

心身を練磨して

旺盛なる気力を養い

剣道の特性を通じて

礼節をとらとび

信義を重んじ

誠を尽くして

常に自己の修養に努め

国家社会を愛して

広く人類の平和繁栄に寄与せんとするものである。

全日本剣道連盟
昭和 50 年 3 月 20 日制定

大会役員

大会会長	： 呉地区剣道連盟会長	福岡 正行
大会副会長	： 呉地区剣道連盟副会長	泊野 秀三
	： 呉地区剣道連盟副会長	田中 直樹
	： 呉地区剣道連盟副会長	高橋 正治
	： 呉市剣道連盟副会長	林田 浩秋
大会顧問	： 呉市剣道連盟顧問	神田 隆彦
	： 呉市剣道連盟顧問	重本 博
	： 呉市剣道連盟顧問	藤原 務
大会委員長	： 呉地区剣道連盟副会長	高橋 正治
審判長	： 呉市剣道連盟理事	藪 義典
大会副委員長	： 呉市剣道連盟理事長	宮本 英則
大会運営委員長	： 呉地区剣道連盟副理事長	柚木 文隆
大会運営副委員長	： 呉地区剣道連盟事務局長	内田 明彦
大会運営副委員長	： 呉市剣道連盟副理事長(事務局長)	田中 裕樹
大会運営副委員長	： 呉市剣道連盟常任理事(会計)	正本 圭
大会運営副委員長	： 呉市剣道連盟常任理事(主事)	山本 信子
大会実行委員	： 呉市剣道連盟役員	一 同

大 会 次 第

開 会 式

1. 役員・選手整列
2. 泊杯返還 R5 年度優勝
 - ・小学生低学年 : 吉原ここね (安浦一心館)
 - ・小学生高学年 : 吉川鉄平 (悠心会)
 - ・中学生女子段外 : 埤田結華 (安浦一心館)
 - ・中学生女子初2段 : 高橋朱里 (安浦一心館)
 - ・中学生男子段外 : 久保拓海 (阿賀剣光会)
 - ・中学生男子初2段 : 橋本大治 (安浦一心館)
 - ・小学生低学年団体の部 : 呉悠心会
 - ・小学生高学年団体の部 : 呉阿賀剣光会
 - ・中学生団体の部 : 安浦一心館 A
3. 大会長あいさつ
4. 審判長説辞 藪 義典
5. 選手宣誓 竹本一颯 (たけもといぶき) (仁方剣友会)
6. 試合進行説明・・・運営委員長

錬 成

1. 木刀による剣道基本技稽古法 (小学生) 選考委員により優秀チームを選ぶ。
2. 日本剣道形 (中学生) 選考委員により優秀チームを選ぶ。
3. 小学生 団体試合 (試合時間: 2分、引き分け、代表者戦は一本勝負、決する迄)
4. 中学生 団体試合 (試合時間: 3分、引き分け、代表者戦は一本勝負、決する迄)

閉 会 式

1. 役員・選手整列
2. 互 礼
3. 成績発表
4. 表彰
5. 大会長あいさつ
6. 閉会宣言

錬 成 会

錬成会の要項による。

剣道審判名簿(敬称略)

審判長 : 藪 義典

(順不同)

第1試合場	第2試合場	第3試合場	第4試合場	木刀基本 (決勝のみ)
主任 向井靖浩	主任 藤賀弘尚	主任 加茂正志		第1試合場
石本智洋 富島誠司 吉岡 大 小河政彦 久保一史	今井祥皓 野村 啓 大石原匠 吉岡賢荘 吉原 圭	宮地克典 中島英二 上野良太 金光大貴 吉岡良孝		向井靖浩 藤賀弘尚 加茂正志
				剣道形 (決勝のみ)
				第1試合場
				向井靖浩 藤賀弘尚 加茂正志

剣道試合順序

第1試合場	会場係 仁方剣友会	第2試合場	会場係 誠志会
1: 木刀による剣道基本技稽古法 (1~7) 2: 小学生低学年団体の部 ○ 練成会・中学生(予定)		1: 木刀による剣道基本技稽古法 (8~13) 2: 中学男子(団体の部 10~15) (⑤、⑥、⑦、⑪の試合のみ) 3: 小学生高学年団体の部 ○ 練成会・中学生(予定)	
第3試合場	会場係 広正気会	第4試合場	
1: 日本剣道形(中学生) 2: 中学男子(団体の部 1~14) (⑤、⑥、⑦、⑪の試合を除く) ○ 練成会:低学年(予定)		○ 練成会:高学年(予定)	

☆試合進行により、会場を変更連絡する場合がありますので、ご注意ください。

木刀による剣道基本技稽古法着眼点

基本技		元立ち	掛り手	チェック欄
基本1 一本打ちの技	正面	・打つ機会を 与える	・左こぶしは正中線、左足のひきつけ	
	小手		・物打で打つ、切先から10cmくらい	
	胴		・刃筋、右拳の位置、打突部位によって間合は異なる	
	突き		・腰で突く、剣先は喉の高さ	
基本2 連続技 (二・三段の技)	小手-面	・剣先をやや 上に上げ右 小手を打せ、 剣先を右に 開いて面を 打たせる	・うしろの足の引付を早く ・振り上げは打突部が見える高さ ・一步、後退して残心 ・更に一步、後退して「一足一刀」 ・一步後退して横手あたりの公差する	
基本3 払い技	払い面(表)	・払われた ままの体勢	・表鎧で、一拍子 ・掛かり手は強く払う	
基本4 引き技	引き胴	・刃部で受け 止めない ・掛り手の 残心後、 一步後退	・正しい鍔ぜり合い ・崩し ・刃筋正しく右胴	
基本5 抜き技	面抜き胴	・目付は相手 から外さない	・相手から目を離さない ・胴を打つ時に開き足にならない	
基本6 すり上げ技	小手すり上げ 面(裏)	・右小手を 刃筋正しく 打つ	・すり上げは小さく半円、払いにならないように ・すり上げたら直ちに面を打つ	
基本7 出ばな技	出ばな小手	・掛り手に合 わせ右足を 基に戻す	・起こりを捉え小さく小手を打つ ・姿勢を崩さず身体全体で鋭く	
基本8 返し技	面返し胴	・目付は相手 から外さない	・手首の返しと刃筋 ・開き足にならない	
基本9 打ち落とし技	胴打ち落とし面	・右胴を刃筋 正しく打つ	・体さばき、刃で打ち落とす ・間髪入れずに面を打つ	

*所作事は「日本剣道形」に準拠するものとする

日本剣道形審査上の着眼点

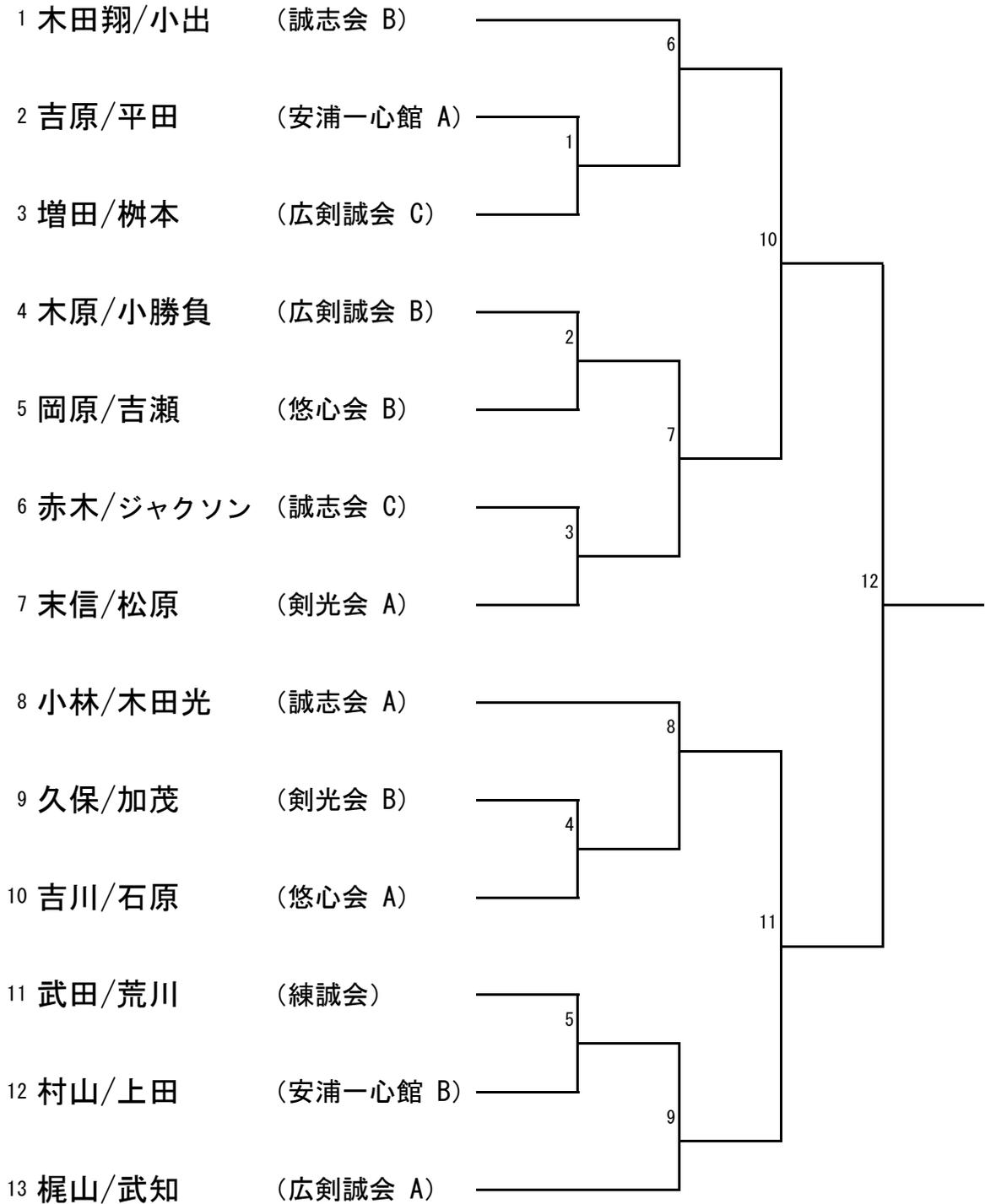
財団法人 全日本剣道連盟

- 一、立会前後の作法、立会の所作、刀の取扱いを適切に行っているか。
- 二、五つの構え、小太刀の形における半身の構え、入身の所作を正しく行っているか。
- 三、目付け、呼吸法等を心得、終始充実した氣勢、氣迫をもって合気で行い、段位にふさわしい迫真性、重厚性が見受けられるか。
- 四、打太刀、仕太刀の関係を理解し、原則として仕太刀は打太刀に従って始動しているか。
- 五、太刀の形においては、「機を見て」小太刀の形においては、「入身になろうとするところを」とある打突の時機は適切であるか。
- 六、各本ごとの理合を熟知し、技に応じた打突の度合い、緩急強弱を心得一拍子で行っているか。
- 七、打太刀は、一足一刀の間合から打突部位を打突し、仕太刀は物打で打突部位を確実に打突しているか。
- 八、太刀を振りかぶる度合いを心得、振りかぶり過ぎて剣先が両拳の高さより下つてはいないか。
- 九、足さばきはすり足で行い、打突した時、後ろ足を残さず前足に伴ってひきつけているか。
- 十、仕太刀は打突後、十分な氣位で、残心を示しているか。
打太刀は仕太刀の十分な残心を見届けてから始動しているか。

昭和六十年六月二十六日

木刀による基本技稽古法 小学生

最優秀賞： _____
 優秀賞： _____
 努力賞： _____
 努力賞： _____



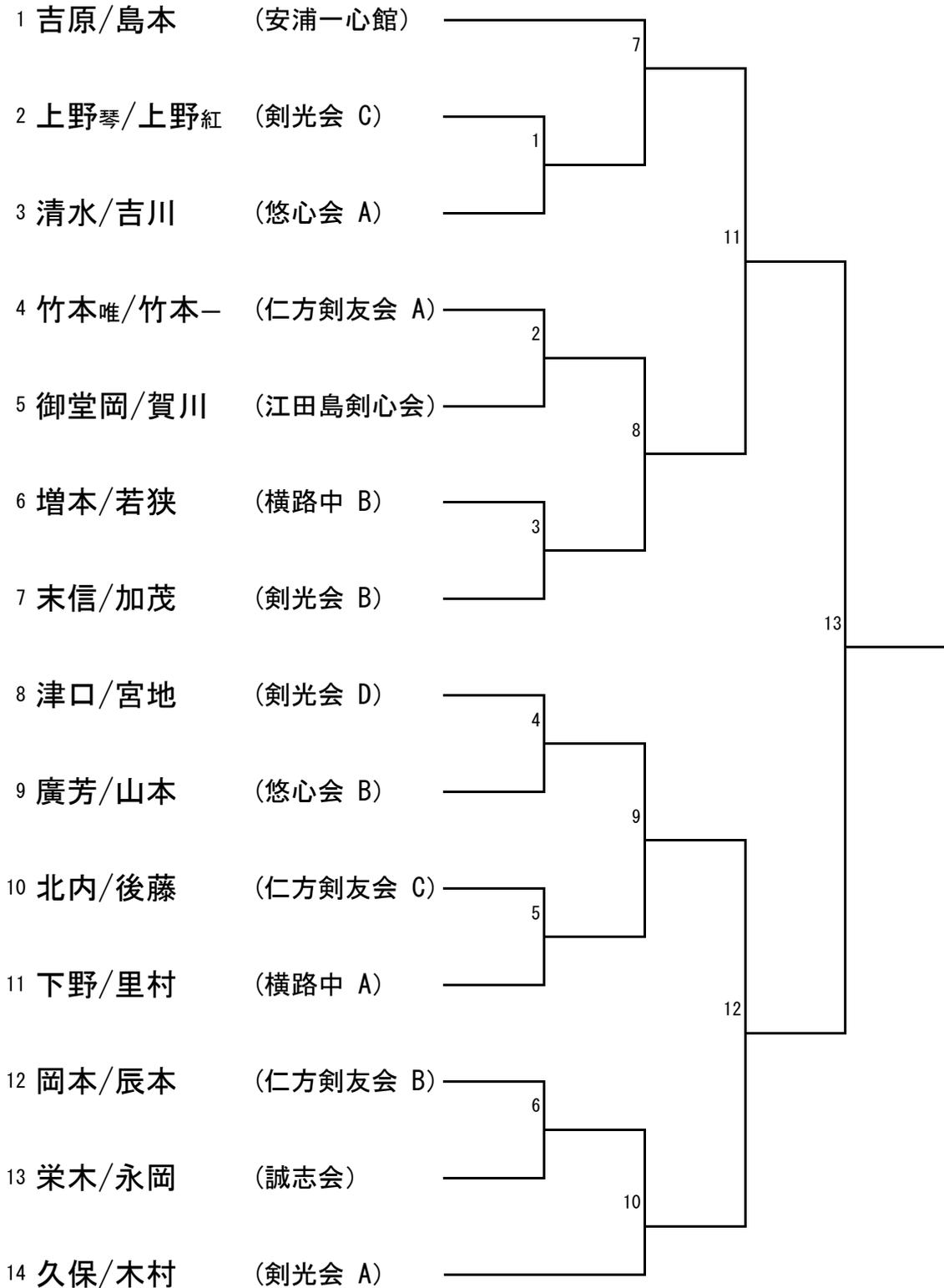
日本剣道形 中学生

最優秀賞： _____

優秀賞： _____

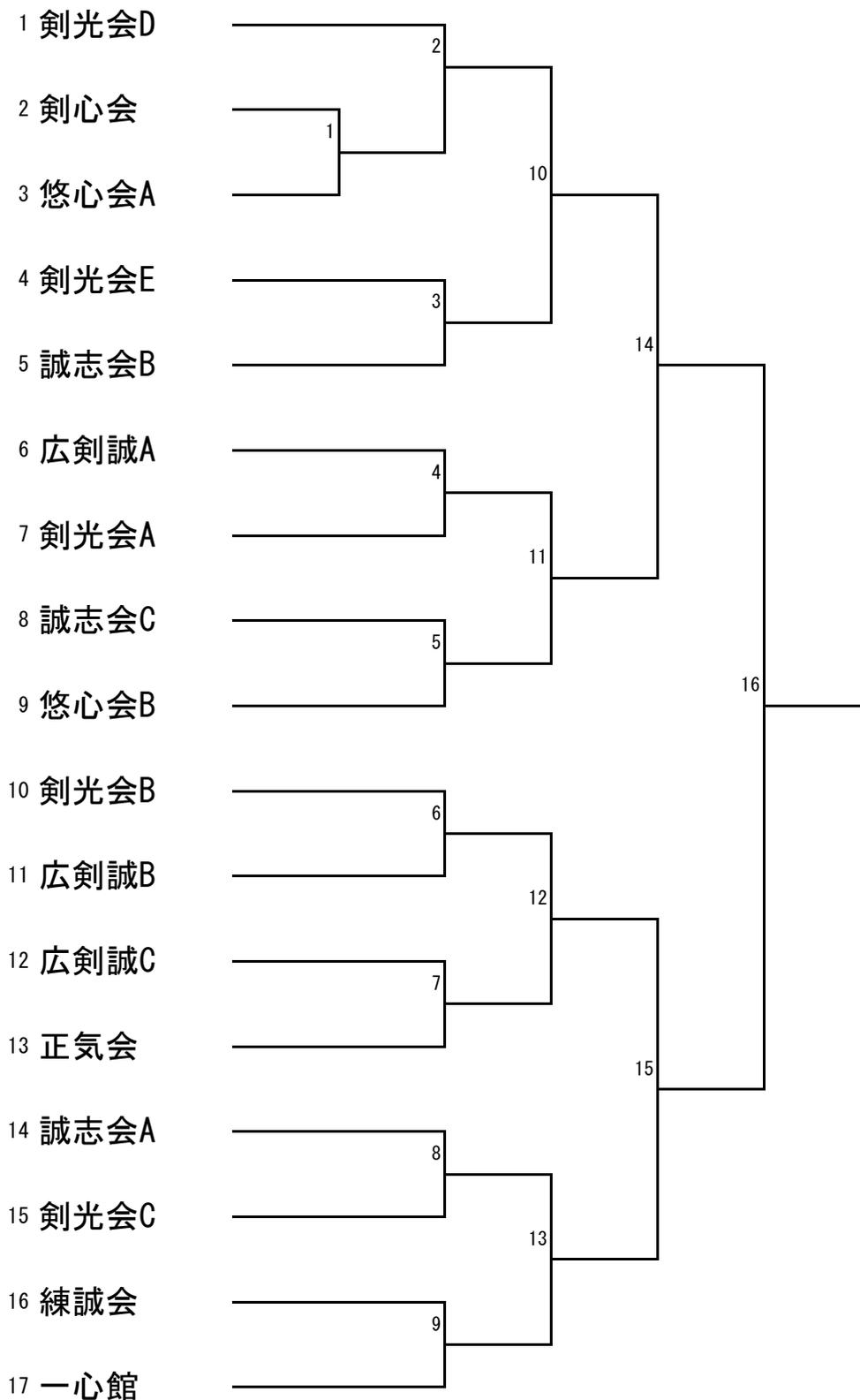
努力賞： _____

努力賞： _____



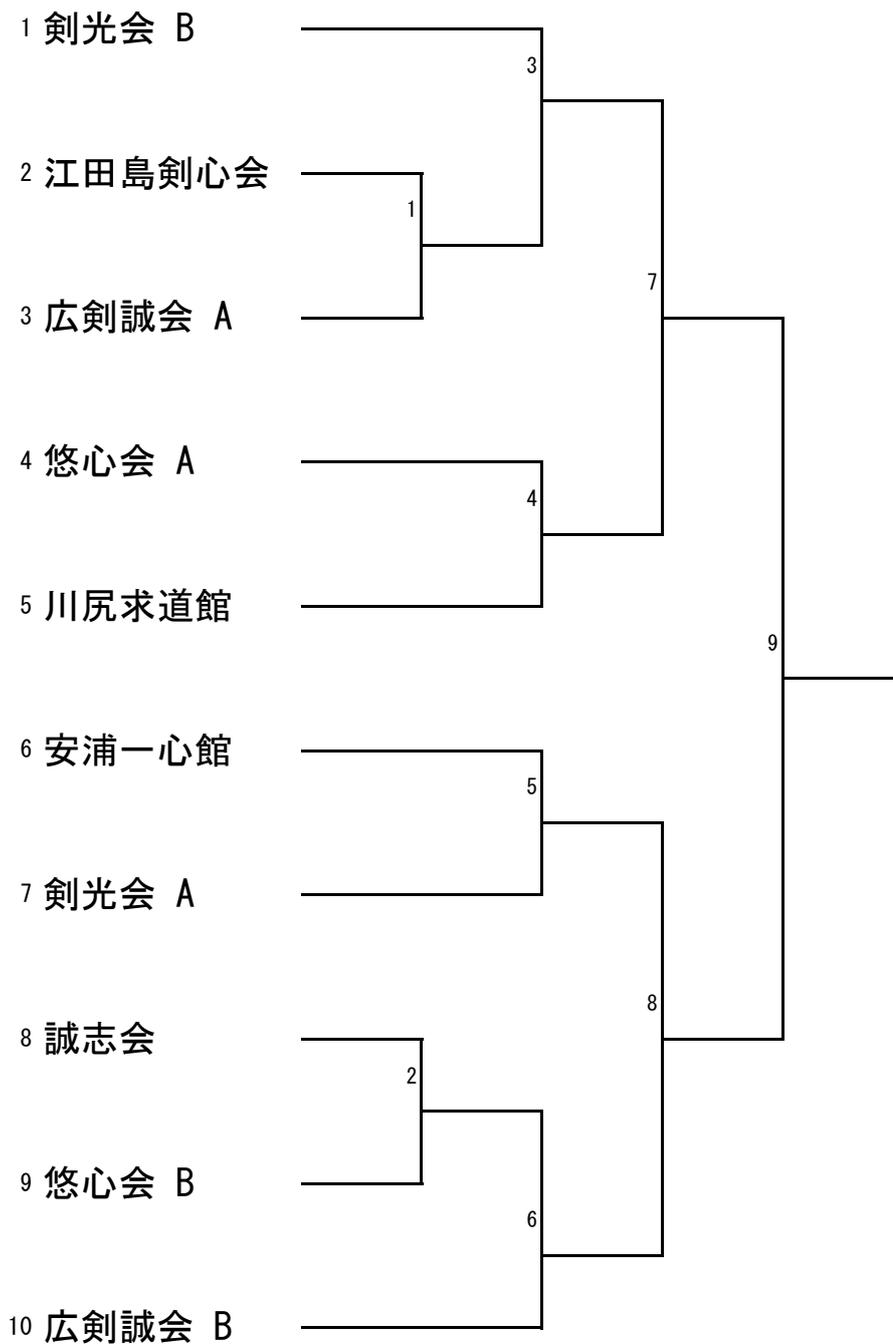
低学年 団体戦

優勝：
 準優勝：
 第3位：
 第3位：



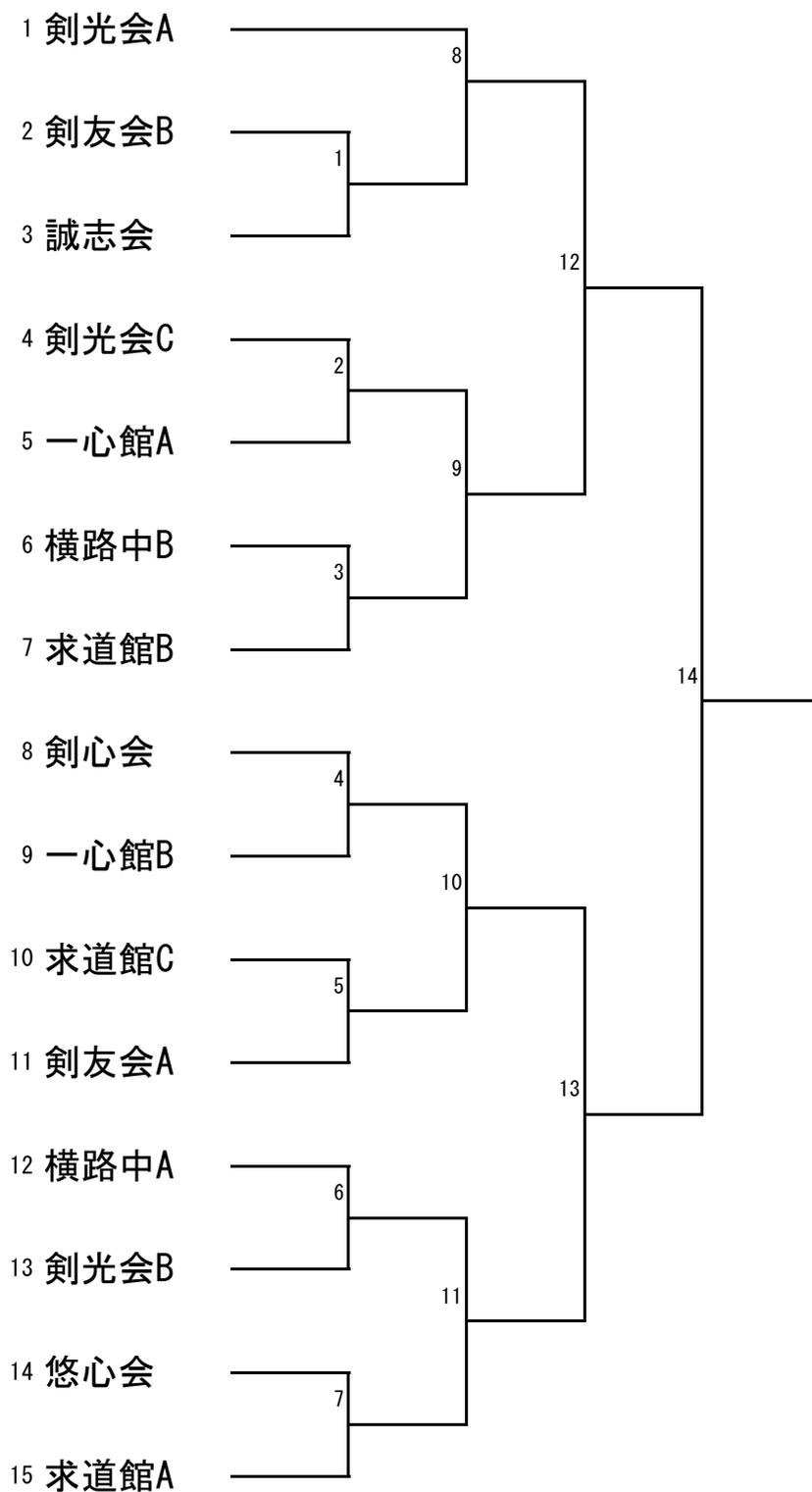
高学年 団体戦

優勝： _____
 準優勝： _____
 第3位： _____
 第3位： _____



中学生 団体戦

優勝： _____
準優勝： _____
第3位： _____
第3位： _____



練成会

<p>○練成会の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・呉市剣道連盟の活性化を計る。 ・少子化対策を計る。(発展と育成) <p>○指導目的の為、本練成会は監督および選手は声出して応援可とする。</p> <p>○ただし普段の試合では不適切な行為(絶対不可)に当たりますので自製の事。</p> <p>○「不戦勝ち」がないように、選手を当てかえて、チーム全員が試合出来るようにする。</p>	<p>○この練成会は「監督が絶対に怒ってはいけない大会」とする。</p> <p>○指導者も怒らない練習をし、褒めて指導してください。</p> <p>○子供達が本練成会が「楽しかった」と言える指導にご協力ください。</p> <p>○ただし怒っても良い場面として</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルールやマナーが守れない時 ・取り組む態度、姿勢が悪い時 ・罵声や悪口を発声した時 ・命に関わる事故になりそうな時
---	---

練成会順序

※以下予定であるが大会進行状況により変更する場合有

中学生					中学生					練成会
会場	順番	赤	白	審判	会場	順番	赤	白	審判	出場チーム
第1会場	1	悠心会	安浦	(阿賀B)	第2会場	1	中町	川尻A	(仁方)	中学生
	2	悠心会	川尻B	(安浦)		2	阿賀A	川尻A	(中町)	悠心会
	3	阿賀B	川尻B	(悠心)		3	阿賀A	仁方	(川尻A)	安浦
	4	阿賀B	安浦	(川尻B)		4	阿賀A	中町	(仁方)	仁方
	5	川尻B	安浦	(阿賀B)		5	横路中	川尻A	(中町)	川尻A
	6	阿賀B	悠心会	(安浦)		6	横路中	仁方	(川尻A)	川尻B
	7	横路中	中町	(悠心)		7	横路中	阿賀A	(仁方)	阿賀A
	8	仁方	中町	(阿賀B)		8	川尻A	仁方	(横路)	阿賀B
	9	Free				9	Free			中町
	10					10				横路中

※低学年及び高学年については既存会場を約半分で使用予定

低学年					高学年					練成会
会場	順番	赤	白	審判	会場	順番	赤	白	審判	出場チーム
第3会場A	1	広剣誠A	阿賀A	(悠心)	第4会場A	1	広剣誠	悠心会	(宮原)	高学年
	2	宮原A	悠心会	(阿賀)		2	広剣誠	安浦	(悠心)	広剣誠
	3	安浦	広剣誠A	(宮原)		3	宮原	安浦	(広剣誠)	悠心会
	4	宮原A	阿賀A	(広剣誠)		4	宮原	阿賀	(安浦)	安浦
	5	安浦	悠心会	(阿賀)		5	安浦	阿賀	(宮原)	宮原
	6	Free				6	安浦	中町	(阿賀)	阿賀
	7					7	広剣誠	阿賀	(安浦)	中町
	8					8	Free			
	9					9				
	10					10				
第3会場B	1	阿賀B	宮原B	(阿賀C)	第4会場B	1	阿賀	中町	(安浦)	広剣誠A
	2	広剣誠B	中町	(宮原B)		2	阿賀	悠心会	(中町)	広剣誠B
	3	阿賀C	中町	(広剣誠B)		3	安浦	悠心会	(阿賀)	安浦
	4	広剣誠B	宮原B	(阿賀B)		4	広剣誠	中町	(悠心)	宮原A
	5	阿賀B	広剣誠B	(中町)		5	広剣誠	宮原	(中町)	宮原B
	6	Free				6	悠心会	宮原	(広剣誠)	悠心会
	7					7	悠心会	中町	(宮原)	阿賀A
	8					8	宮原	中町	(悠心)	阿賀B
	9					9	Free			阿賀C
	10					10				中町

呉市剣道連盟からのお知らせ

興味がありましたら、身近の常任理事へお問い合わせください。

女子稽古会

稽古会のご案内です。

小さいお子さんを連れての参加や、中学生・高校生の参加も歓迎しています！

(幼児はお預かりしますので安心して参加してください)

皆さんで顔を会わせることを楽しみにご参加頂ければ幸いです

『楽しく家庭的な稽古会』にしていきたいと思っていますので、
多数のご参加をお待ちしています♪♪



- ☆ 参加資格 : 女性

- ☆ 日時 : 毎月第3週 (主に水曜日)
午後7:00~9:00

- ☆ 場所 : 呉市スポーツ会館

- ☆ 内容 : 基本稽古、技稽古、地稽古

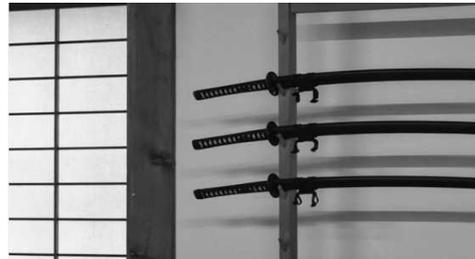
普及委員会 委員長 向井 靖浩
山本 信子

剣道研究会

級位審査会、段位審査会、泊杯及び、
高体連剣道大会などで、木刀による基本技稽古法、
日本剣道形の審査、試合等が実施されております。

そこで、将来に繋げるべき剣道の本質が
おろそかにならないよう、下記予定で、剣道研究会を
実施致しますので、これらの指導及び審判の技量を
向上させてみませんか。

多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。
(一人でも二人でも遠慮無縁、ご参加ください)



- 参加資格 : 各教室の指導者、一般会員(呉、海自、その他も可)

- 日時 : 毎月第3水曜日 午後6:30~8:30頃まで(いつ来ても、帰っても問題なし)

- 場所 : 倉橋明德館(住所:倉橋町7207-7)
(駐車場有、出来るだけ乗り合わせをお願いします)

- 内容 : 木刀による基本技稽古法(約40分)
日本剣道形 (約40分)
防具着装の地稽古(約30分)

発起人
海自地区剣道連盟 白元和徳
呉市剣道連盟 田中直樹
呉市剣道連盟 高橋正治
呉市剣道連盟 福岡正行